

ちよぼら

みんなで楽しく気軽にちょっとずつのボランティア

vol.48

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



初心者向け朗読ボランティア研修会(2/9・16)



・ NHK福岡放送局アナウンサー原田徹さんを講師に迎え、「相手に伝える」をテーマに朗読の基本を学びました。参加者から「言葉で伝える大切さを感じた」「朗読ボランティアの活動を初めて知った」との感想が聞かれました。

01-フォトギャラリー

初心者向け朗読ボランティア研修会

03-大堰アンビシャス広場の

ダンボールハウスづくり

02-清心乳児園のボランティア

・ボランティアのみなさま☆ありがとう☆

04-ほっこり井戸端サロン

～ボランティアの視点でこれからの地域づくりを考えよう～

- ・ちよぼらな話題「私でよかったら」
- ・ちよぼらの編集ボランティア募集

清心乳児園のボランティアのみなさま ☆ありがとう☆

清心乳児園

清心乳児園は菊池校区の北山隈区にあります。さまざまな理由により家庭で養育できない乳幼児期の子どもたちが、家庭的な雰囲気の中で生活しています。

昨年3月に本誌誌上でボランティア募集を行って1年となります。日頃よりボランティアの皆様にはご協力いただきありがとうございます。おかげさまで、たくさんのボランティアの方々との出会いがありました。

☆いきいき幸せ大刀洗の会



花植えボランティアの皆さんには野菜の育て方を教えていただき、子どもたちと収穫した野菜（ナス・ピーマン・ミニトマト・ジャガイモ等）は、一緒にお料理をしてみんなで美味しくいただいています。

☆手あそびの会



いつもアイディアいっぱいの可愛い手作り布おもちゃ等を作ってくださいます。完成した作品で遊ぶのを子どもたちも楽しみにしています。

☆縫い物ボランティア

子どもたちの食事用エプロンやシーツ、お風呂のマットなどを縫っていただいています。毎日使いながら手作りの温もりを感じています。



☆聖母園グループホーム



パッチワークで暖かいカラフルなマットを作っていただきました。

☆散髪ボランティア



子どもたちに大好評で、毎月の来園を心待ちにしています。好みの髪型に合わせてカットしていただき、とっても可愛いです。

清心乳児園よりメッセージ

たくさんの方々との出会いの場をつくっていただき、感謝しています。私たちは人と人とのつながりを大切にしながら、ボランティアの皆様と少しずつ、ゆっくり、つながっていきたくと思っています。これからもどうぞよろしく願いいたします。

また、清心乳児園では常時ボランティアを受け付けています。お気軽にご連絡ください。

連絡先：清心乳児園 TEL 77-3132 大西

ダンボールハウスづくり

ダンボールで家を作って
みんなで泊ろう!!

大堰アンビシャス広場

大堰小学校の4、5、6年生の25人が憩いの園・大堰交流センターでダンボールハウスを建て一晩泊まるイベントが今年の12月22、23日の2日間で行われました。

4回目を迎えるこのイベントは、使用済みのダンボールを使い、みんなで協力し工夫しながら一つの家を造り上げるイベントです。

ダンボールや道具の手配から食材の調達・調理まで、地域の皆さんや中学生OBなど多くの方々の協力を得て、さまざまな体験ができました。

夜のイベントでは、大堰アンサンプルの素敵な生演奏でクリスマス気分も盛り上がり、夜遅くまで子どもたちの元気な声が交流センターに響いていました。

イベント進行を子どもたち自らが考え、実行し、協力して一つのことをやり遂げる達成感を感じた2日間でした。



中学生OBも参加しました

学校にダンボールハウスづくりのボランティアの募集が来ていたので参加しました。小学生の時に大堰アンビシャス広場でやったことがあったので「こげんしとけば良かったナー〜」というような自分たちの経験をいかしてアドバイスしたり手伝ったりしました。



「大堰アンサンブル」が生演奏を披露

大堰アンサンブル 平山 賢治

私たちの演奏活動は2年前保育園のお誕生日会で、楽器経験のある保護者で何かやろうと演奏したのが始まりです。現在は子どもたちも参加して、いろいろアレンジして童謡からクラシックまで挑戦しています。今回はクリスマス曲をみんなで楽しく演奏できました。



～お茶を飲みながらみんなで楽しく～

ボランティア連絡協議会の ほっこり井戸端サロン



テーマ：ボランティアの視点でこれからの地域づくりを考えよう



生活支援コーディネーター
甲斐 有果さん

東本郷 村山真知子

今年度最強の寒波襲来と言われた1月26日(土)の寒さとは違って「ほっこり井戸端サロン」は、暖かいやわらかい雰囲気で開催されました。生活支援コーディネーターの甲斐さんによる校区别に行われた「地域が、つながる」情報交換会」の報告を受け、この町で住み続けるために

①「将来困る」

と思うこと

②「あつたらいいなあ」

と思うこと

③「これだったら自分も

できるかなあ」

と思うこと

というテーマでグループに分かれ、ざっくばらんに意見を出し合いました。



①については、買い物や通院などの移動に関すること。②は巡回バスや楽しく集える場③は集いの場に積極的に参加する。また、参加できなかった人へ情報を伝える。そしてそれらを具体的に進めるためには、行政や誰かがするだろうではなく「自分たちで期限を決めて取り組むこと、そしてやりながら見直すことが大切」との心強い意見が出ました。つなぎ役として社協への期待も寄せられました。

編集ボランティア「スマイル」メンバー 大募集!

あなたが今読んでいる「ちょぼら」の編集をやってみませんか?

今回で48回を数える「ちょぼら」は、「町内で活動されているボランティアさんを応援したい」「これからボランティアをやりたいという人たちをサポートしたい」という思いで編集しています。

年3回の発行で、1回の発行につき3～4回集まっています。スマイルという名の通りみんな気さくで、和気あいあいといった雰囲気です。始めはみんな初心者です。詳しい内容は下記までお問い合わせください。待ってま～す。

連絡先

大刀洗町ボランティアセンター (平田)
TEL 77-4877

スマイル



代表 福村宮 生代美三 誠
福村宮 千孝

ちょぼらな話題

「私でよかったら」

西栄田おしゃべりサロンで折り紙 (1/23)

南本郷 宮崎 律子さん



西栄田おしゃべりサロンでは体操の後お茶飲みをしながらいろいろな活動をされていますが、私にも「折り紙をおしえて」と声がかかり時々お邪魔しています。毎回「限られた時間でできるもの」を考えて準備しています。この日は広告紙を使ってお皿づくり。始めは「むずかしかね～」と苦戦されていましたが、いつのまにか話題は子どもの頃の話に…。ワイワイ言いながらそれなりにできるから楽しいのだと思います。昔のお話を聞いて私にとっても楽しいひとときでした。